

# 邑南町×島根県立大学連携事業(地域プロジェクト研究)

10月 チームビルディング・事前学習

11月6日 5チームに分かれて住民取材

11月13日 DIY体験・取材

11月22～24日 INAKAイルミボランティア&取材

11月末 初稿提出

12～1月 原稿確認、表紙案・タイトル案制作

＼2月 冊子完成予定／



## 彩クリエイト (冊子づくり担当)



「どうやったら手に取りたくなるかな」と深く議論した表紙制作の時間が面白く、人生で初めて作り手の立場に立てた気がしました。ものづくりって奥が深い！

この活動を通して、自分たちで冊子のデザインや内容を考えるのはとても難しかったけど、他のチームとの連携を取り、信頼関係を築くことの大切さを改めて学びました

\* 冊子づくりを通じて、配置やカラー・ひとつの言葉で

人に伝わる印象がガラッと変わるといいうデザインの魔法のような力を体感しました

# チームつくりんず

## 活動内容

私たちは、おおなんDIY木の学校で床のDIYに取り組んだ。最初に古民家を見学し、家の構造や使われている木材の種類について学んだ。その後、小屋の床張り作業を体験し、初めての作業でも丁寧な指導のもと完成させることができた。

## 学んだこと

床や天井など場所によって木の種類が異なり、それぞれに腐りにくさや強度といった意味があることを知った。昔の人の家づくりには多くの知恵が詰まっていると感じた。また、DIYを通して邑南町の人の温かさやものづくりの楽しさに触れることができた。



# チームまちまち

## 学びになったこと

- ・インタビューを通しての人との関わりは、思ったよりも堅苦しいものではないということ
- ・冊子の目的に合う発言を読み手を意識して取捨選択すること
- ・何気ない一言で話が盛り上がることもあったので人の話をきちんと聞くことは大切という事



# チーム外回り

## 学 び

インタビューの奥深さ

地域とのつながりのありがたさ

現地の声を聴くことで分かる魅力と現状



## 活動内容

- ・ INAKAイルミ来場者へのインタビュー
- ・ INAKAイルミ実行委員長など、運営されている方へのインタビュー



## 学び、感じたこと

INAKAイルミへの思いを聞き、関わりたい続けたいと感じた！  
地域でのイベントを続けることの難しさを知れた